

第5節 自立支援・介護予防・重度化防止に係る取組みと目標

「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」による自立支援・重度化防止に向けた取組みの制度化を踏まえ、第7期介護保険事業計画では、地域における自立した日常生活の支援、要介護状態等の予防又は軽減若しくは悪化の防止の取組及び目標設定を行うこととなっています。

そこで、本計画では、狛江市が目指す地域包括ケアシステムの将来像を実現するために、地域包括ケア「見える化」システムでの分析や各種実態調査の結果を踏まえ、基本目標に掲げた施策の体系から、自立支援・介護予防・重度化防止に資する取組み内容を設定し、計画の推進と地域包括ケアシステムの実現を図ります。(表3-33)

表3-33 自立支援・介護予防・重度化防止に係る取組みと目標

取組み	趣旨	目標
地域包括ケアシステム・介護保険の普及啓発	地域包括ケアシステム、介護保険制度、認知症等に関する情報・知識を地域の隅々にまで普及・啓発し、制度・サービスの理解を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ●健康教室や講演会の実施 (P163) 各年度4回以上 ●認知症サポーター養成講座の開催 (P188、192) 各年度2回以上
地域における介護予防活動の推進	介護予防教室等の実施により、介護予防への関心を強め、取り組むきっかけを充実させるとともに、継続的に運動等の活動が行える場の拡充を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●各包括・市による介護予防教室の開催 (P161) 各年度200回以上 ●介護予防活動の担い手の育成支援 (P162) 各年度1団体以上
ケアマネジメントの質の向上	個別の支援内容を多職種で検討する個別ケア会議の随時開催や、自立支援に資する適切なケアプランになっているか点検を行うことで、ケアマネジメントの質の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●個別ケア会議の開催 (随時) (P181) ●ケアプラン点検の実施 (P196) 各年度2回以上
地域ケア会議 (地域生活課題検討会議)・生活支援体制整備協議体の開催	個別ケア会議等から抽出した地域生活課題への対策を検討し、自立支援等に資する生活支援を創出する。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域生活課題検討会議・生活支援体制整備協議体の開催 (P181、183) 各年度3回
医療と介護の連携強化	医療と介護の連携を密にし、両面から円滑かつ効果的な支援を提供することにより、重度化防止を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●医療・介護関係者による研修の実施 (P185、195) 各年度1回以上 ●在宅医療・介護連携相談支援員窓口の設置 (P186) 1箇所以上